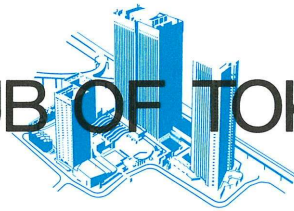




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーRI会長

●本日の例会

11月18日/第393回例会

■卓話 「ロータリー財団月間に因んで」

94～95年度第2750地区ロータリー財団委員長

東京井の頭RC会員 **小野正行氏**

■第3回クラブ協議会 (13:40～15:00)

「会員増強を図る」(女性会員入会、退会防止についても含めて)



今月の歌

村 祭

葛原 蘭^{しげる}
南 能衛^{よしえ}

作詩
作曲

ソングリーダー
ピアノ伴奏

廣瀬哲久君

泉 晶子さん

村の鎮守の 神様の 今日 はめでたい 御祭日

ドンドンヒャララ ドンヒャララ ドンドンヒャララ ドンヒャララ

朝から聞こえる 笛太鼓

●先週報告

11月11日/392回例会



今時 ミルカ氏

■卓話 「旧ユーゴスラビアは今」 今時 ミルカさん

■幹事報告

●忘年家族会開催のご案内

(と き) 12月7日(水) チャリティバザー/16:30～17:20

例会・忘年家族会/17:30～20:20

(ところ) 東京全日空ホテル B1鳳(西)の間

ご家族の皆様お揃いで大勢ご出席下さいますようお願い申し上げます。

なお、12月9日(金)の例会は、忘年家族会に振り替えとなります。

(会 費) 会員 25,000円 ご家族 15,000円

■社会奉仕委員会(青野委員長)

●本日皆様のボックスにご案内致しましたが、12月7日(水)忘年家族会の日にチャリティーバザーを開催致します。収益金はアイメイト協会並びに泉の家にお贈り致しますので皆様からのご寄贈の品物をお願い致します。12月2日迄に例会場又は事務局迄お持ち下さい。

■親睦活動委員会(関委員長)

●本日皆様のボックスにご案内致しましたが、忘年家族会の前日、12月6日(火)にフリートークデーとして火曜会を開催致します。多数ご参加下さい。

■ロータリー財団委員会(入沢委員長)

●1996～97学年度国際ロータリー第2750地区ロータリー財団国際親善奨学生募集要項が届いております。募集人員は約15名、申込締切は1995年1月20日(金)です。その他詳細につきましては当委員会へご連絡下さい。

■出席報告 ●会員72名・出席45名・欠席27名(出席規定免除者8名)

ビジター(9名・敬称略) 藤田義嗣(長浜) 大出孝三郎(鹿沼) 水谷 彬(東京城東) 植村剛(東京芝) 鬼頭誠一・津室隆夫・山内豊功・川口史郎・恵谷 博(以上東京南)

ゲスト(2名) 大森恒太さん(馬場会長ゲスト) 清原元輔さん(四分一会員ゲスト)

ニコニコBOX

順不同、敬称略

11月11日 13件

¥39,000

94-95年度累計

¥927,753

多額の御寄付を有難うございました。

坂本 實/誕生日のお祝有難うございます。青野信次/お誕生日のお祝ありがとうございます。柴藤清三郎/平安建都1200年の式典が無事行われました。中村 宏/美しい爽やかな時候になりました。馬場一廣/司法修習生をゲストにつれてきました。ご迷惑かけます。保森 登/数年振りのニコニコ担当でした。本日は浄財を有りがとうございました。伊部和夫/馬齢を重ねて今年も誕生祝を戴きました。西沢正雄/ニコニコしながら。渡邊 治/斉藤さん早々と来年度のカレンダーありがとうございました。家内が愛用させていただいております。吉田用親/名札を持ち帰ってしまい、持ってくるのを忘れしました。小原 健/川鍋さん、武下さん、お写真ありがとうございました。相澤成憲/先週は例会を失礼して8日ほどニュージーランドを楽しませていただきました。高須康有/宮本さん先日はお世話になりました。

●次週予告

11月25日/第394回例会
(瑞雲の間)

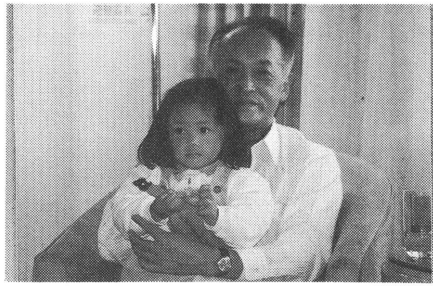
■第3回クラブセミナー

「国際ロータリーの組織と運営—その現状と展望—」

ロータリー情報委員長 **渡邊 治君**

新会員からのメッセージ

●高橋 良士



横浜ホテルニューグランドにて

本年10月より沖会員増強委員長の御推薦により入会させて頂きました。入会承認に至るまで会員選考委員会の柴本副委員長、斉藤委員長、情報委員会の渡邊委員長の厳正、且つ御懇篤な御指導に接し、又、沖委員長のゲストとして例会に出席して、当クラブは未だ創立8周年を迎えたばかりの新しいクラブであるにもかかわらず風格のある立派な名門クラブであるという印象を強く感じた次第であります。私は今春まで東北地方の人口10万の小都市で21年間ロータリークラブに在籍しておりましたが、5月より上京したばかりで、よもや大東京のロータリークラブへ入会出来るとは夢にも思っておりませんでした。しかしロータリーのactivityに関しては地方も大都会も同じであると勇を鼓して入会を決意いたしました。21年のロータリー歴とはいふものの全くのsleeping memberであり自戒の念にたえませんが、ロータリー生活で得た貴重な体験では、① 週一回の例会に出席することに依って社会を、そして世界を考え、真摯に討論する機会が得られた事、② 入会前にはとかく自己中心であった生活の中に、ロータリーの原点ともいえる他人に対する思いやりの心が日常生活に習慣として身について来た事、③ ロータリークラブは他の奉仕クラブと比較して最も大きな特徴は、ロータリーは“奉仕する心を学ぶところである”という事を身をもって体験いたしました。初心にかえりロータリーに再び情熱を傾注いたす所存で御座居ますのでよろしく御指導お願い申し上げます。

●若林 清和



ニュージーランド旅行にて

8月19日に入会させて頂き2ヶ月程の間に随分いろいろな事を経験をした様に思います。情報委員会主催の新会員研修会では、先輩はじめ新会員の皆様方からも活発な意見がかわされ、入会早々たいへん勉強になりました。泉の家の見学も、はじめての事で貴重な体験をしました。また先月は伊豆長岡の親睦旅行会に参加し多くの会員の皆様とコミュニケーションが持てたのも大きな収穫でした。私も厚木ロータリーで11年間在籍し、それなりにロータリーを理解していたつもりでしたが、全然知らない英語のロータリーソングから始まり、例会の進行、運営方法、質の高い会員の意識、スムーズなスケジュール消化、楽な委員会だと思っていた情報委員会での皆さんの熱心さ、ロータリーの思い入れに、うたれました。

妻は現在、茶道に熱中しており、陶器、漆器等お茶の道具から、はじまり懐石料理、書、茶花、蔵時句など奥行きのある趣味なので、けっこう充実感を味わっている様です。私としては、趣味も仕事も、まだまだやりたい事が沢山あります。若い頃モーターバイクが好きで随分ムチャもしました。死に損なった事も、しばしば今の命は余命なんだと思う事もあります。写真撮影も趣味のひとつで信州に居た頃は四季の風物をよく撮り歩きました。

学校をでて志望したのがデザイナーの道でした。当時から、「人生、自分の好きな事をしてくらせていければ一番いい」と考えておったわけです。今でも、その考えは変わっていませんが、夢を見たものの現実はその甘くはなく、仕方なく郷里へUターンして父親の会社へ就職したわけです、ですから今だに不完全燃焼気味のところもあるようで、現在そのやりたい仕事が出来そうなので遅過ぎの感がないでもありませんがトライしています。最後に私にとりましてロータリーは奉仕の実践をしながら勉強の場でありまた楽しみ場でもありたいと願っております。

●青少年交換(派遣)学生 清家 純さんから近況報告(3回目)のお手紙が届きました。

紅葉の秋。まだこれからというかんじですが、赤い葉をちらほら見かけようになってきました。私の家の近くに並木道があるので、そこを通るのが、とっても楽しみになってきた今日このごろです。

昨日、winter timeになり時間が1時間遅くなりました。だから昨日は25時間あったんですよ。生まれて初めてのことで嬉しくて、家で1人で喜んでいました。日本との時差は、これで15時間になりました。

それから明日は、ハローウィン。——中略——そう言えば、2、3年前にアメリカに留学していた子が、ハローウィンの時に射殺されてしまった事件がありましたよね。私の町は、とても安全なので、すっかりアメリカの危険性を忘れていました。どんなに安全な町でも、ここはアメリカ。日本じゃないのですね。なぜかふとこの事件を思い出して、改めて身を引き締める必要があるなと思いました。

今月はなかなか忙しかったです。なぜなら、host fatherとmotherが社員旅行でNew Mexicoへ10日間の旅行に出た為、私はカウンセラーの家やその弟の家、友達の家を泊まりあるき、やっと今の家に戻ってきました。たまには気分転換に環境が変わるのも良いかなと思ったものの、やはり家が一番ですね。疲れてしまいました。家が落ちつきます。と言ってもまだ17年間のうち2ヶ月しか住んでいない家ですが…。きっと自分の生活のペースをつかめ、家族とも気が合い、そして何より自分の気持ちに余裕が持てたからだと思います。そのおかげで聞き取りは、だいぶ良くなりました。まだまだ言いたい事が言えなくて、くやしい思いはしていますが…。けれどこの思いがきっと私の英語を成長させてくれることでしょう。そう信じてます。

今の生活は、宿題は相変わらず大変ですが順調です。今、思うと人間、必要に迫られれば何でも出来るんだなと感じています。不可能なことなんて何もない。ただ今まで出来なかった事はすべて自分に対しての自分の甘さだなと。そう思うと自分の今までの甘さが見えてきて、とってもイヤです。けれど今、これを改善していく中で、やっと自分を持てるようになった気がします。自分を持つと言うのか信じると言うのか良い言葉が見つかりませんが、自分を持っていないければ、まわりの強い圧力に倒されてしまうと言うか、流されてしまうような…。とにかく自分を信じて積極的の生きていかなければいけないそんな世界なのだろうなと思います。自分から接して行かなければ自分の存在すら忘れられてしまうような。けれどその分、ここで得た友達は本当にわかりあえると思います。同じ思いをしてきたから。きっと一生の友達です。そう信じてます。

(一部文章を省略しました)

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一廣 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、

田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、

宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、

河原 勢自(編集担当順)